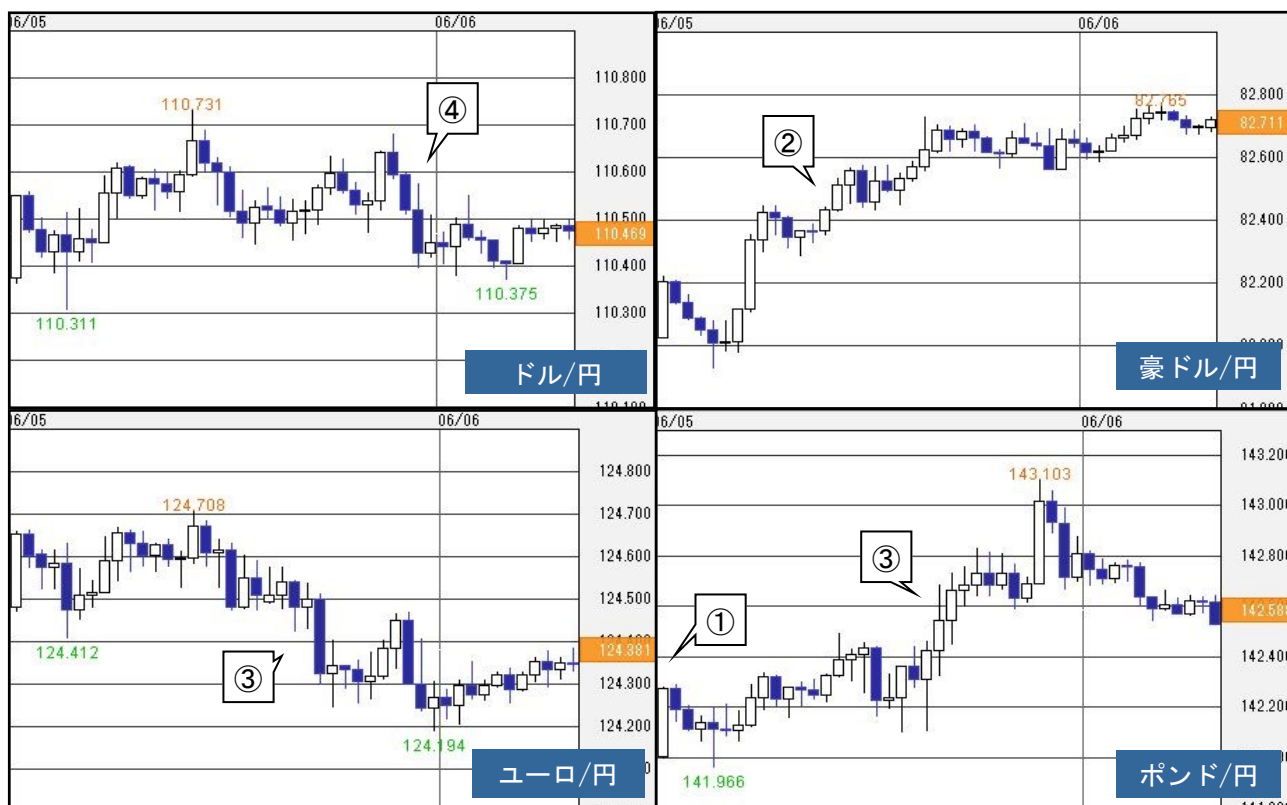


主要通貨の日々の推移をわかりやすく解説し、今後の見通しをお届けします。

6月6日(火曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円、引き続き200日線に注目

5日(月)の為替相場



期間 : 5日(月)午前7時00分~6日(火)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所: 外為どっとコム

- ① 前週末3日にロンドン中心部でワゴン車や刃物で歩行者を襲撃するテロ事件が発生した事を受けて、ポンド/円は弱含みで取引が始まった。
- ② サウジアラビアなど中東4カ国が協調して、テロリズム支援を理由にカタールと国交を断絶。これを受けて原油価格が一時急騰すると、資源国通貨に買いが入り豪ドル/円も上昇した。中国5月財新/サービス業PMIが52.8と4月(51.5)から上昇した事も豪ドルの支援材料となった。
- ③ 8日の英総選挙を巡る世論調査で、メイ首相率いる保守党が優位を維持している事が明らかとなりポンド買いが強まった。ICM/ガーディアン紙の支持率調査で、与党・保守党の野党・労働党に対するリードが11ポイント(45%VS34%)となり、前週の調査から1ポイントの縮小にとどまった。なお、この世論調査を受けてポンド高が進む中、ユーロ/ポンドが大きく下落した影響からユーロ/円は弱含んだ。
- ④ 米5月ISM非製造業景況指数が56.9と市場予想(57.1)を下回り、前回(57.5)から低下した事を受けて小幅にドルが売られた。ただ、内訳の雇用指数が57.8となり、2015年7月以来の水準に上昇した事などから下値は限定的であった。

5日(月)の株・債券・商品市場

外為注文情報(ドル/円)

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
20170.82 (▼6.46)	5754.867 (▼33.247)	3091.656 (▼13.884)	7525.76 (▼21.87)	休場
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
21184.04 (▼22.25)	0.0500% (▼0.0050)	2.392% (▼0.020)	1.041% (△0.003)	0.287% (△0.013)
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
1.3020% (△0.0141)	2.1817% (△0.0226)	47.40 (▼0.26)	1282.70 (△2.50)	



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	109.800-111.000	123.700-125.000	82.100-83.300	141.800-143.200

【ドル/円】

昨日のドル/円相場は、200日移動平均線付近で下げ渋ると110.70円台まで切り返したが、6日移動平均線を前に失速しており、戻りの弱さが目立った。こうした中、本日も引き続き200日線(執筆時110.325円)を巡る攻防の行方がキーポイントとなりそうだ。同線を割り込んだ場合は、110円ちょうどの大台が否応なく意識されるだろう。仮に6日線(同、110.715円)を突破したとしても、日足の一目均衡表の転換線(同、111.130円)を前に上値は重いと見る。

執筆者: 川畑

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
6/6(火)	10:30		(豪) 1-3月期経常収支	-39億AUD	-5億AUD
	13:30	◎	(豪) RBAキャッシュターゲット	1.50%	1.50%
	18:00	○	(ユーロ圏) 4月小売売上高(前月比)	+0.3%	+0.2%

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご承願いたします。